

非常に高率に達した。

南北兩半球の比率	津留	木邊	山田	沓掛	阿部
南	86.7	75.3	81.2	104.2	74.2
北	35.9	34.8	35.3	38.8	30.5

平均に依れば南 1.00 に對し、北 2.40 即ち南 71%，北 29% となり著しく南に偏した。

其他 沓掛氏より各黒點群の概略緯度報告、右に依れば左程著しい高緯度群の出現は認められない。月始めに出現した小群が、沓掛氏北30度、津留氏北28度と測定されて居るのみである。

他にスケッチの報告を津留氏より一枚、阿部氏よりは太陽面上の黒點位置をば、各日毎に可なり正確に撮影に従つて報告された。今後各群の緯度を自分で測定される事を望む。

猶ほ岡村氏、島崎氏及び横濱すばる會よりも南北分け及肉眼群の報告があつた。今後は自身で平均を纏めて欲しい。
(木邊)

觀 象 雜 感 (2)

北 斗 頭 垂 寂 四 隣
タリ
 群 星 燦 爛 自 無 塵
トシテ ラ シ
 會 心 長 夜 眼 光 牙
、 ユ
 望 遠 鏡 前 求 理 人

昭和十四年六月

神戸關守畔 改 發 香 塢